Heart

令和5年度第3学年・進路通信 第36号 3月1日

卒業 そして後期選抜へ

いよいよ来週木曜日、卒業式を迎えます。様々な方が支えてくださったことへの感謝の気持ちを胸に、卒業式に臨みましょう。そして、卒業式後には県立後期選抜が控えています。それぞれが目標に向けて努力してきたことと思います。これまでの努力をしっかり発揮できるように、体調を整えて、受検しましょう。「絶対に合格する！」という強い気持ちが当日の支えになります。

今回は受検当日の諸注意について確認します。別紙として諸注意のプリントが出ている高校もあるので、自分で web 出願システムにログインし、確認しておきましょう。

1 受検当日までにしておくこと

・受検票の裏面、別紙プリント、当日の持ち物を確認する。
・服装、頭髪などを整えておく。
・受検会場、会場までの交通手段、所要時間を確認しておく。
・受検当日に合わせた生活リズムを作る。

2 受検日当日 3／11(月)について

・早めに起床する。朝食を必ずとりましょう。
・持ち物(受検票、時計、スリッパ、交通費、昼食など)と服装・頭髪を再点検し、余裕を持って家を出る。
・次の高校を受検する人は、指示された場所、時間に間に合うように集合する。(引率あり)先生のチェックを受けること。
　　桑名西(門脇)・朝明(大西)・川越(村上)・四日市商業(川口)・四日市中央工業(西口)
・検査が終わったら、寄り道をせずまっすぐ家に帰りましょう。校舎や校門を出たとたんに気がゆるんでしまう人がいます。家に帰るまで緊張感を保ちましょう。

3 受検当日の緊急時の対応について

・検査を欠席する場合は、中学校に連絡をしてください。朝7:30から3年生の教師が待機しています。(Tel:059-337-2518)その後の対応があるため、必ず電話でお願いします。
・病気等でやむを得ない理由があり、検査のすべてまたは一部を受けられなかった人は、希望すれば追検査を受けられます。その場合、以下の手続きを速やかに行うことになります。

①すぐに西朝明中学校まで連絡する。(本人でも保護者でも構いません)

3月11日(月)の15時までに志願先の高校に連絡して手続きをしなければなりません。出来る限り早く中学校に連絡をしてください。(注:受検者やその家族が直接高校に連絡しても受け付けてもらえません。中学校を通して連絡します。)

②中学校に連絡した後に、『後期選抜　追検査受検願書』を取りに来る。

病気の場合には医師の診断書が必要となりますので、早急に受診してください。(注:公共交通機関以外を利用して遅刻した場合や、不注意によるもの等は、証明書を発行できません。あらかじめお知りおきください。)

③『後期選抜　追検査受検願書』、『追検査受検の理由を証明する書類(医師の診断書)』、『受検票』を3月19日(火)までに中学校に持ってくる。

④追検査は、3月22日(金)に志願先の高校で実施。

後期選抜と同じ内容(教科、面接など)、日程で実施されます。また、夜間定時制は、再募集の検査内容と同じになります。

後期選抜の合格発表について　３月 18 日(月)9:30～

　合格者はその後に手続きがあります。なお、手続きには受検票が必要です。出願時に第2志望を記入した場合は、もう一つの学科、系、コースで合格していることもあるので、第1志望に番号が見当たらない時は、第2志望の学科、系、コースも確認するようにしてください。**前期選抜で内定している人も、発表を見に行き**、忘れずに手続きをしてください。この日に初めて正式に『内定』から『合格』になります。

　合格者は発表を見た後、すぐに合格者受付に行き、手続や新入生登校日などについて確認をしておきましょう。合格以降の手続以後については、それぞれの高校の指示にしたがってください。

- 発表当日、県立高校の合格者（前期選抜内定者も含む）は、高校で手続きを済ませて、中学校に立ち寄らずにそのまま帰宅してください。
- 残念ながら不合格だった人は、発表の日18日（木）の13：00以降に担任から電話連絡をしますので、その後の進路についての確認と相談をしてください。以前も書きましたが、それ以前にどうするのかの相談は家族の中でしておいてください。

合格発表後に入学辞退者が出た場合、補欠合格となる場合があります。補欠合格については、高校から中学校に連絡があり、入学の意思確認が行われます。その際、本人に連絡が取れないと、補欠合格の権利が次の人に移ってしまう可能性があります。そのため、残念ながら不合格だった場合は、真っ直ぐ家に帰り、連絡が取れるように家で待機していてください。

※やむを得ず県立高校の入学を辞退する場合は、その日の正午までに必ず中学校に連絡してから、手続きのために受検票を持参して登校してください。中学校長が合格先の高校に連絡を入れた上で、書類を提出しなければなりません。具体的な指示は連絡を受けた際に伝えます。

私立高校・県立高校の入学手続きについて

　私立高校に合格し、手続きを済ませた上で県立高校の受検をしている場合、私立の「正式な入学手続き」の期日を確かめておいてください。県立の結果を見て、私立へ進学という場合でも、もし入学金の納入などの期限を過ぎれば、入学の権利を失ってしまいます。また追試験や再募集を受検する場合でも、私立高校はその入学手続きの期限を延長してくれません。

　また、高等学校などへの入学手続きについては、各家庭でよく注意していただき、期日や方法を確認しておいてください。

保護者の方へ

　受検日の前日および当日、発表日については、連絡がつきやすい状態にしておいてください。連絡が取れないと再募集の出願や、その他の手続きに遅れることがあります。連絡が取れない場合、また連絡をもらえない場合には、対処ができません。また、必要書類の記入や、診断書を取ってきていただいたりするなど、保護者の方や生徒本人に動いてもらうことになりますので、あらかじめ検査当日の連絡先やスケジュールを確認しておいてください。

　３年間、西朝明中学校の活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。あっという間の３年間だったことでしょう。私たち教師陣にとっても、子どもたちにとってもあっという間の3年間でした。「人生は退屈すれば長く、充実すれば短い」といいます。生徒、保護者、教師の三者ともにそのような感覚で卒業式を迎えられることを嬉しく思います。生徒全員に輝かしい未来があることを信じています。あとわずかですが、よろしくお願いいたします。